

可児市議会 6 月定例会を「バラ議会」と称する決議について

今、花フェスタ記念公園では、約 7,000 品種 3 万株のバラが見頃を迎えています。そして、去る 5 月 16 日からは、「花フェスタ 2015 ぎふ」が盛大に開催されています。

花フェスタ記念公園は、平成 8 年にオープン後、国内での評価はもとより、平成 10 年に英国王立バラ協会から友好提携公園として認められ、平成 15 年には世界バラ会議の優秀庭園賞を日本で初めて受賞するなど海外での評価も高く、「世界に誇るバラ園」として発展してきました。

開設後 20 周年を迎えるにあたり、可児市議会は、平成 24 年 12 月議会で岐阜県に、同公園の有効活用と知名度の向上、また、それに伴い地域の活性化、県内、市内の観光、経済の連携強化を目的に、「花フェスタ' 95」、「花フェスタ 2005 ぎふ」に続くイベントの開催を求める意見書を提出し、今ここにそれが実現しました。今後も、市の観光交流の拠点のひとつとして同公園を位置付け、継続的にバラを活かしたまちづくりに力を入れていかなければなりません。

また、可児市は、平成 17 年に市の花をバラと定め、バラを生かしたまちづくりを積極的に推進しています。

可児市議会は、毎年、バラが一番見頃を迎える 6 月定例会を「バラ議会」と称し、市民をはじめ国内外にバラのまち可児を一層アピールし、地域・経済の元気づくりに寄与することをここに決議します。

平成 27 年 5 月 27 日

可児市議会